


## 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	さとう ひろのり	
氏名	佐藤 泰格	
所属・役職	宮崎県都城市役所総合政策部デジタル統括課 副主幹	
活動拠点	宮崎県都城市	
略歴	<p>2003年 都城市役所入庁 生活環境部保険年金課                  2007年 総務省自治財政局地域企業経営企画室                  2008年 企画部財政課                  2010年 市民生活部納税課                  2012年 気仙沼市役所建設部用地課                  2014年 総合政策部総合政策課デジタル化推進担当                  2021年 総合政策部デジタル統括課 DX 担当                  2021年 総合政策部デジタル統括課 スマートシティ 担当</p> <p>デジタル統括課は企画部門であり、マイナンバーカード関連の他、庁内情報化、オンライン化等の業務に当たっています。マイナンバーカード普及促進や庁内デジタル化のために、体制構築を重視して取組を進めており、令和3年度・4年度で50を超える新規事業を手がけます。</p> <p>また、人に優しいデジタル化として、デジタルデバインド対策にも力を入れています。</p>	
地域情報化の専門分野・技術	<p>マイナンバー制度開始時から、「都城方式」と呼ばれるタブレットを活用した申請補助を継続的に推進。どの自治体へも横展開しやすい仕組みを構築し、カード普及を促進している。</p> <p>電子母子手帳導入やマイキープラットフォームへの積極的な取組等、カードの利活用も積極的に推進し、令和4年3月1日時点で、マイナンバーカード交付率は約77%となっている。</p> <p>また、マイナポイントへの積極的な取組も行っており、自治体マイナポイントモデル事業にも参画し、地域通貨等の検討も行っている。</p> <p>窓口業務改善にも取り組んでおり、遺族の死亡に伴う手続きをサポートするおくやみ窓口を近日開設予定。遺族へのヒアリング等により必要な申請書を特定し、死亡者氏名等がプレ印刷できるシステムを構築。</p> <p>また、全国で初めてとなるAIを活用したイベント情報集約サイトの構築にも携わり、当該サイトは全国の自治体へ拡大中。</p> <p>自治体の公式LINEアカウントでは初めてとなるチャットによる移住相談受付や職員採用試験における電子録画面接やAIアセスメントの導入等、行政の各種課題をデジタル化により解決している。</p> <p>人に優しいデジタル化を進めていくため、デジタル活用支援員推進事業を実施すると</p>	

		<p>もに、デジタル活用支援アドバイザーボードにも関係団体として参画している。高校生と連携した市独自の取組もあり、デジタルデバインド対策については特に力を入れている。</p> <p>押印廃止等の取組も主管し、マイナポータルを主軸としたオンライン申請システムの構築や新しい避難所管理システムの構築、スマートキーを活用した公共施設予約、JPQR、救急搬送のデジタル化等、幅広い分野で自治体デジタル化に取り組んでいる。</p>
専門分野		<p>E B P M (エビデンスに基づく政策立案) 計画策定支援 (地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等) 人材 (DX 推進のための機運の醸成) 人材 (DX に関する知識習得・研修・育成) 人材 (外部人材活用) 行政手続オンライン化 デジタルデバインド対策 マイナンバー マイキープラットフォーム 防災 R P A 導入 スマートシティ ICT 活用広報</p>
自治体向けメッセージ		<p>マイナンバーカード普及促進で悩む多くの自治体の皆さんと、カードの普及促進や利活用について、官民連携や体制面の整備も含めた自治体目線で実効性のあるアドバイスを心がけます。</p> <p>特に中小自治体でのデジタル化推進に係るマインドや体制の構築、市民サービスや地域社会におけるデジタル化をテーマに、多方面での取組を進めています。</p> <p>また、人に優しいデジタル化も、今後必ず求められる分野になると考えており、全国でも先進的に取組を進めてきました。</p>
関連サイト		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>2016 年 月刊 J-LIS11 月号「住民に寄り添うタブレット活用のススメ！」</p> <p>2017 年 総務省マイナンバー・マイナンバーカード広報大賞入選「タブレット活用型マイナンバーカード申請補助」 住民窓口ソリューションセミナー2017 (福岡、広島、沖縄、熊本) 「都城市におけるマイナンバーカード普及のための独自の取組と今後の展望について」 自治体ソリューション7月号「自治体ポイント先進活用検討事例」 九州自治体システム協議会講演「マイナンバーカード普及促進について」 住民行政の窓9月号「都城市におけるマイナンバーカード普及のための独自の取組と今後の展望について」 J-LIS マイナンバー制度関連セミナー「都城市におけるマイナンバーカードの活用」 マイキープラットフォーム等活用に関する宮崎県説明会「都城市におけるマイキープラットフォーム活用への取組について」</p> <p>2018 年 自治日報正月特集号「マイキープラットフォームに係る都城市の取組等について」 住民窓口ソリューションセミナー2018 (仙台) 「都城市におけるマイナンバーカード普及のための独自の取組と今後の展望について」 第8回窓口総合セミナー「都城市における窓口改善の取組について」 自治体セミナー (福岡、大阪、仙台) 「都城市における窓口改善の取組について」 地域づくり8月号「マイキープラットフォームと地域活性化」</p> <p>2019 年 公共サービスイノベーション・プラットフォーム in 九州・沖縄「AI を活用したイベント情報集約サイトの構築について」 九州自治体システム協議会講演「都城市における AI・ICT の取組について」 宮崎県マイナンバーカードを活用した消費活性化策に関する説明会講演「都城取組事例」</p>

	<p>奈良県マイキープラットフォーム研修会講演「都城取組事例」  第7回プラチナ大賞「スマート自治体時代の地域活性化戦略～デジタル×人で創る新たな社会～」優秀賞受賞  総務省「地域 IoT 実装のための計画策定・推進体制構築支援事業」採択  2020 年  月刊 J-LIS 1月号「職員のマイナンバーカード取得促進事例」  地方創生と ICT セミナー講演「都城市 地域 IoT 実装ビジョン」  経済産業省「キャッシュレス化モニター自治体」選定  総務省「デジタル活用支援員推進事業」採択 ※都城デジタル化推進協議会設立  住民行政の窓 7月号「都城市のマイナンバーカード普及促進に係る取組について」  第8回プラチナ大賞「高齢化社会を支えるおくやみフルサポート事業」優秀賞受賞  総務省「地域 IoT 実装のための計画策定・推進体制構築支援事業」既実施団体として  参画  LINE スマートシティ推進パートナープログラム実証事業（順番待ちシステム）採択  2021 年  総務省「自治体マイナポイントモデル事業」採択  九州自治体システム協議会講演「都城市における防災等 DX について」  愛媛県先進事例研究会講演「都城市のデジタル化の取組について」  日本青年会議所九州協議会カンファレンスフォーラム「新時代へのチャレンジ」  宜野湾市「マイナンバーカード普及促進と基礎自治体の DX 推進」  九州 ICT セミナー2021「デジタル面接導入等の基礎自治体における DX の取組の実行に  ついて」  2022 年  日経自治体 DX アワード DX リード部門 地域リテラシー啓発部門 2 部門受賞  月刊 J-LIS 「初めてのマイナンバー業務 2022 企画部門」</p>
<p>これまで  に  関  与  し  た  地  域  情  報  化  に  関  する  プ  ロ  ジ  ェ  ク  ト</p>	<p>2018 年  総務省「自治体ポイントの活用可能性と運用上の課題に関する検討会」委員  2019 年～  総務省マイキープラットフォームアドバイザー  2020 年～  総務省「マイナポイント活用官民連携タスクフォースマイナンバーカード取得・マイキ  ーID 設定支援ワーキンググループ」構成員  デジタル改革関連法案ワーキンググループ（都城市長）  2021 年～  総務省「デジタル活用支援アドバイザーリーボード」関係団体  デジタル庁「デジタルの日検討委員会」  デジタル庁「デジタル社会構想会議」（都城市長）</p>